

きれいな水って、
どんな水。
?

おたより紹介

◎ 瀬田しじみの記事、嬉しく読ませて頂きました。27年前、新婚旅行で瀬田川近くの宿に泊まり、その時のシジミの型が珍しく、又、美味しく、宿の方に聞いた事を思い出しました。瀬田しじみの復活を心から願っております。

(滋賀県 T・M)

◎ NO.25を読んで、私が以前住んでいた甲子園も淀川からの給水区域だったことを知り、目からウロコが落ちる想いでした。

(滋賀県 T・S)

◎ 我が家では洗濯にも食器洗いにも粉石けんを使用していますが、県での粉石けんの利用率は20%だと何がで見た事があります。自分が流した水を飲む事になるのだから、おいしい水を飲みたいと思うなら、流す水の事もっと考えてもいいのじゃないかと思えます。

(滋賀県 K・S)

たくさんのお便りを
ありがとうございました。

みなさまからのお便りはアควア琵琶のホームページでもご紹介しています。 <http://www.biwa.ne.jp/aquabiwa>

Column

資料 / 社団法人土木学会水理委員会



近年、社会環境の変化と人々のライフスタイルの多様化の中で、自然とのふれあいを求め、川を利用する人が増えています。しかし、楽しい川遊びの中心となる水辺も、気象の変化などの気象条件により、危険な場所となります。川で遊ぶときには、正しいマナーとともに、川についてのしっかりした知識を持つことが大切です。そこで、必ず知っておきたい川に関するいくつかの事柄をご紹介します。

より安全に水とふれあうために。

- 川原や中州は陸地ではない。広い川原や中州のある川には、土砂や石を運ぶ大きな力があります。大雨が降ると中州や川原は、川底になる危険性があります。
- 川原に草の少ない場所は要注意。川原に草が少ないところは、出水によって植物の成長が妨げられています。少しの雨でも川原まで水があふれると考えられます。
- 中州からの避難は迅速に。出水時には中州と岸の間に強い流れができます。流れがきたらすぐに岸に戻りましょう。また、中流域では岸まで時間がかかるので、増水の前に雨が降り始めたらすぐに避難しましょう。
- 川の上流の天気を知る。自分たちのいる場所は晴天でも、山沿いに入道雲が出ていたら上流部は雨。上流に高い山岳地帯がある場所で急な増水の可能性があります。